

**神恵内村** という小さな村の

**若手有志** による **大きな挑戦**

神恵内村魅力創造研究会

# 1 神恵内村魅力創造研究会とは

神恵内村魅力創造研究会とは、「愛する郷土、神恵内村を少しでも元気にしていきたい」と思っている村民が集まり、みんなで知恵を出し、みんなで協議し、みんなで同じ目標に向かって活動している有志団体です。

活動を通じて、商工業の活性化、世代間・地域間交流の推進、村の魅力を探求するなど、神恵内村が元気になる活動についてはどんどん取り組んでおります。また、自分たちが楽しく活動することを基本としているため、それぞれが積極的に活動しております。

私が帰省して13年。高齢化や少子化が進むと同時に、商業・水産業の後継者問題、観光客の減少、イベントの縮小化など年々村に元気が無くなっていると感じました。

何とか元気を取り戻したい、少しでも明るい未来を作っていきたい。自分たちが子供のころに感じた魅力ある村を取り戻したい。また今まで以上に元気にしていきたい。

設立してから約1年半の活動と、村の魅力、そして今後向かうべき姿をこの電子書籍で発行させていただきました。

魅力創造研究会の活動が神恵内村を元気にしていく起爆剤となるように・・・。

神恵内村魅力創造研究会  
会長 松本 遊

## 2 研究会の発足まで

平成24年6月、フェイスブックで地域の情報発信をして活性化へ繋げている自治体や団体があるという話を聞き、村内でフェイスブックを利用している数人が集まり、我々も発信していこうと話合いました。

しかし、ほとんどがフェイスブックの知識が浅く、何をどうすればいいのかもわからない状況でしたが、自分たちの地元が元気であってほしいという共通点のもと、様々な意見がでました。

「当丸峠から雲海が見える、PRできないか」「もっと参加型イベントができないか」「自分たちの当り前って、地方の人から見たら面白いよね」

「では情報発信だけではなく、ひとつの団体を設立して地域活性化活動をしていこう」

その場にいた6人が一致団結し発起人会を設立。これからの活動方針や会則の作成、仲間集めや設立総会の準備に取り掛かりました。

そして平成24年9月1日、12名の有志が集まり、**神恵内村魅力創造研究会**が誕生しました。

## 神恵内村魅力創造研究会 ～ 設立趣旨書～

現在、神恵内村の観光については毎年低迷しております。既存にある観光施設や沖揚げまつり、オスコイ市場のイベントも来場者数が減少しております。また、村を代表する特産品やご当地メニューもありません。現状を踏まえると、今後の飛躍は正直厳しいものになると考えられます。しかし、現状のままにしておくわけにはいきません。進化していかなくてはなりません。現状維持は退歩しているのと同じです。

神恵内村には海や山の自然があり、それに伴った四季折々の景観や食が豊富にあります。そこで、これからは「我々が神恵内村に何をしてあげられるか」という観点から考えてみました。自分たちが考え、計画し、実行する、そして自分たちに期待する。そう信じて神恵内村魅力創造研究会の発足にいたしました。

研究会の主な活動は、

1. フェイスブックによる情報発信
2. 新たな魅力の発見、研究
3. 新たなイベントの企画・実施
4. 新たな特産品の研究・開発

を柱として、神恵内村の観光産業が活性化できることを前提に様々な研究及び活動をしていきたいと考えております。

まず今年度は、研究会の発足と同時にフェイスブックによるページの立ち上げと情報発信をしていきます。平行して、来年度に実施するイベントについて考え、さらには地域の特産品を研究して行きます。来年度は今年度の事業に加えて新たなイベントを実施します。

イベントについては、狙い・コンセプト・対象者・何を指すか、を明確にして地域に根付くものを実施します。よさこいソーラン祭りの第1回参加者は1,000人（現在33,000人）、サロマ湖100キロマラソンは最初の参加者が100人（現在2,000人）、昭和新山の雪合戦は70チーム（現在150チーム）などのように、最初は地域の中核的なイベントを目指した計画が北海道を代表するイベントとなった成功例もたくさんあります。

「出来る出来ないではなく、やるかやらないかだ」、「出来ない理由を述べるより、出来る方法を考える」、「迷ったら前に出ろ」

我々皆が智恵を出し、協力し合えば必ず道は開かれます。この研究会が観光分野において新生「神恵内村」の起爆剤となるものとしていきたいと思います。

**神恵内村の観光産業が生まれ変わる、最初で最後のチャンスです！！**

### 3 主な活動内容

#### フェイスブックによる情報発信

設立以来、フェイスブックによる情報発信は1日も欠かすことなく神恵内村の魅力を投稿しています。

- ・ 観光施設情報（道の駅、村内温泉、青少年旅行村、玩具館など）
- ・ 宿泊、飲食店、商店情報（旅館や民宿、食堂やスナック、商店など）
- ・ イベント情報（沖揚げまつり、神社祭、神恵内魅力まつりなど）
- ・ お土産、特産品情報（神恵内が自慢できるホタテや珍味、豆腐など）
- ・ 絶景、景勝情報（窓岩、竜神岬、当丸沼、四季折々の夕日など）
- ・ 郷土料理情報（地元の食材を利用した神恵内ならではの食べ方など）
- ・ 地元の風習、歴史情報（古くから伝わる風習や方言、歴史など）
- ・ 季節情報（花の便り、山菜情報、冬の景色など）
- ・ 道路、防災情報（道路の通行止めや天気の警報など）

これ以外に投稿者がそれぞれの感性や人柄を活かしながら投稿をしております。

神恵内村魅力創造研究会フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/kamoenaimiryokusouken>

【昨年の7月末の写真ですが・・・】  
ご～んなにピンク色の夕暮れがありました。  
今年はこちらまでキレイな色には  
未だお目にかかっていませんね・・・。  
今日はどうでしょうか・・・。  
子供の夏休みと共に、  
「曜日感覚」がわからなくなってきましたが^\_^;  
曇り空の神楽内、交通量は少し多めです。  
本格的なお盆休み目前、  
体調と事故には十分気をつけて下さい  
投稿kemoto



いいね！を取り消す・コメントする・シェア  
213 7 1  
1,573人がこの投稿を見ました  
投稿の広告を出す

【お盆で帰省したらやっぱり!!!】

熊本縣のお寿司でしょう(^o^)  
今回の帰省でも、たくさんの方が  
食べたのではないのでしょうか?

お盆とお正月の「神楽内寒燻」として  
出前を取る家庭が多いんですよ。

夏の日中は、湯田行列が出来ています。  
これから(秋)の季節だと、  
すんなりと食べられる確率は高いです。  
故郷・神楽内の味です、(^o^)



いいね！を取り消す・コメントする・シェア  
138 4 2  
1,815人がこの投稿を見ました  
投稿の広告を出す

【家島神社例大祭】  
ファイナーレパートです!



いいね！を取り消す・コメントする・シェア  
34 3  
651人がこの投稿を見ました  
投稿の広告を出す

【神楽内屋・ホクテのお刺し身】  
遠年人気のホクテさんです。  
帯には「こっこ」のお刺し身も  
ご紹介しましたね(\*^\_^\*)  
今日は「ホクテのみみ」のお刺し身にズーム☆

塩でもんで、ぬめりを取ったり  
またはそのまま食べたり・・・  
食べ方には、人それぞれお好みがあるようです。

そしてまだまだ色々な食べ方のある  
「ホクテのみみ」♡

この時期の「お中元」としても  
人気のある神楽内屋のホクテは  
漁師さんから直送で  
おちろこちらに送られていますよ!  
投稿kemoto



いいね！を取り消す・コメントする・シェア  
138 4 1  
投稿の広告を出す

## 新たなイベントの企画・実施

### ◆前略 道の駅から～春の神恵内 魅力みせ<sup>ます</sup>鱒～



日 程 平成25年5月12日（日）  
11～15時

会 場 道の駅 オスコイ!かもえない

内 容 神恵内村の観光拠点である道の駅で、春の郷土料理である“マスカレー”の試食会を始め、串焼きやホタテ焼き、さらには地元菓子店の新イベントメニュー“揚げ饅頭”を堪能できます。また地元女将直伝のホタテ剥き体験や魅力満載ハズレなしの抽選会を行うとともに、陸前高田産の復興支援グッズ“瓦Re:キーホルダー”を全国で初めて自治体ぐるみで作成し販売しました。

結 果 イベント当日は、村内外から約500名の来場者がありました。メインのひとつである郷土料理「マスカレー」は、限定150食が約1時間で完売。また地元女将によるホタテ剥き体験や、地元菓子店オリジナルメニューの揚げ饅頭も人気を集めて、特設テントには長蛇の列ができ家族連れなど多くの人で賑わいを見せました。また、食材や資材の購入もほとんどを地元から購入したことにより、地域商店や観光施設の売上拡大にもつなげることができました。

～前略道の駅からの様子～





◆神恵内魅力まつり～復活！神恵内音頭と盆踊り～

日 程 平成25年8月24日（土）  
16～19時半

会 場 イベント広場

内 容 村内のイベントから姿を消していた、盆踊りと神恵内音頭を復活させると同時に、一夜限りのビアガーデンを開催しました。伝統ある神恵内音頭を後世へと、また盆踊りを通じて世代間交流を図る場として、さらには地域商店の消費拡大を目指し、将来へ長く根付くイベントの第一歩になるよう企画いたしました。

結 果 イベント当日の朝、1時間あたりの降水量が67.5ミリという観測史上最大の雨にも見舞われましたが、村内外から約200名の来場者を集客しました。振付を思い出しながら踊る大人の後ろを、見よう見まねで踊る子供たちが加わり、やぐらの周りには多くの人だかりができました。またビアガーデンもほとんどのメニューが完売し、地域商店の活性化へつながることが出たと考えております。今後は、夏の神恵内の最終イベントとしてしっかり地域に根付くイベントへと成長させていきます。



～神恵内魅力まつりの様子～



◆設立1周年記念イベント 黄金井脩ライブ



日 程 平成25年10月6日(日)  
17~18時

会 場 神恵内村漁村センター

内 容 世界遺産「宮島観光大使」でギタリスト黄金井脩さんをお招きし、設立1周年記念ライブを実施しました。このライブは日頃よりお世話になっている方々に対し、少しでも楽しい時間を過ごしていただきたいということで、無料とさせていただきました。

結 果 村内外から約80名が来場、ハスキーで力強く甘い声、繊細のようで骨のあるギターの音色に酔いしれた時間を過ごしました。最後にはCDを購入された方々との握手会やサイン会、会話などをさせていただき、思い出深いライブとすることができました。幅広い世代の方々に、喜んでいただけるイベントを今後もしていきます。

～黄金井脩ライブの様子～



#### ◆ファン感謝祭

地域住民が地域商店への売上促進を図るべく、魅力創造研究会と商店がタイアップし、売り上げ拡大イベントを実施しました。当研究会が、企画提案・原価保障・PRを担当、商店は当日の事務手続きや事後報告などを分担し、商品に付加価値をつけて、地域住民地域消費型のスタイルを構築しました。まだまだ試験段階ではありますが、将来的には商店が当研究会に提案し、少しでも商店の活性化につなげていきたいと考えております。

#### <第1弾 岡田商店>

平成25年2月5日                    25名が参加  
来場者に箱ティッシュ1箱プレゼント

#### <第2弾 炭火烧肉きせる>

平成25年3月15日                  14名が参加  
2名以上の来場者にカルビ or しま腸1人前サービス

#### <第3弾 スナックエリーゼ>

平成25年5月3～4日                16名が参加  
来場者ウェルカムドリンクサービス

#### <第4弾 まるまん食堂>

平成25年7月19～20日            7名が参加  
全商品一律200円引き

## 新たな特産品の研究・開発

神恵内の新たな特産品を開発するため、郷土料理を商品化へ繋げられるか研究しました。歴史と地物にこだわり最初に目をつけたのは「マスカレー」です。昔神恵内は、流通が悪く肉が手に入りにくい環境でした。その時代に肉の代用とされていたのがサクラマスです。今でもその文化は残っており、一部の家庭では春になるとサクラマスのカレーが食卓に並びます。

前略道の駅からは、そのマスカレーを1皿300円で試食していただき、アンケート結果で大好評をいただいたマスカレーは、現在26年度の商品化を目指し、研究を続けております。

また神恵内の特産品であるホタテを使い、新メニューを研究。結果、普段は脇役であるホタテのヒモを使った「塩焼きそば」を神恵内魅力まつりで販売しました。味の評価は高かったもののヒモの安定供給が厳しく、商品化へとつなげるのは厳しい、という結果になりました。ただ今後も、イベントメニューとして改良していきます。



イベント提供のマスカレー



## 新たな魅力の発見

神恵内村には、自分たちの知らない魅力がたくさんあります。夕日がきれいに見える場所、知る人ぞ知る釣りスポット、限られた季節だけ見られる絶景、方言や風習…。それをメンバーそれぞれが意識し探求する。また地域住民や応援してくれる地方の方々から情報提供してもらい、みんなで協議しています。

その情報をもとに、フェイスブックに投稿することで、地元にいれば当たり前のことが、他の人たちから見たら不思議なことや面白いことが、多くあることがわかりました。

きっと、まだまだあるはず。自分たちがまだ知らない故郷の魅力を今後も探し続け、そして多くの方々に知っていただくために発信していきます。



当丸峠の雲海は素晴らしいと、札幌の方から情報提供

地元漁師さんから、アンコウが大漁との情報提供



## 4 その他の活動や交流

当研究会での活動以外に、魅力創造研究会の一員として個別の活動や行政と連携した活動、また他町村の有志団体との交流を図っております。神恵内村の活性化・PRだけではなく後志管内全体の活性化も目指しております。

### 神恵内村立神恵内中学校主催

#### 神恵内中学校総合学習「地域活性化プロジェクト」



神恵内中学校3年生の生涯学習「地域活性化プロジェクト」で、魅力創造研究会の活動内容や考え方、今後に向けた方向性などを説明いたしました。

(神恵内中学校)

### 後志社会教育主事会主催

#### 後志管内社会教育主事等研修会



後志管内の社会教育主事研修会において、地域住民の社会参画による事例について魅力創造研究会の活動内容や住民参加型の事例を発表いたしました。

(倶知安：後志教育研修センター)



## 北星学園大学ソーシャルビジネスサークルPlus+主催

### 「ソーシャルビジネスとは」



北星学園大学ソーシャルビジネスサークル Plus+が、多くの学生にソーシャルビジネスを知ってもらい将来に繋げるべく、神恵内村の課題や対策、また魅力創造研究会の活動内容を発表しました。

(札幌：かでの27)

## 蘭越町フェイスブック会との交流会



魅力創造研究会が設立して間もなく、蘭越町フェイスブック会と交流会を行いました。交流会では各会の活動や今後の協同活動について楽しく意見交換しました。

(きのえ荘)

## 後志フェイスブック祭りへの協力



後志管内（20市町村）において、フェイスブックを活用した地域活性化イベントに共催団体として協力し、神恵内村及び後志管内の活性化を図っております。

## 5 神恵内のおすすめスポットや観光情報

【絶景！神恵内の夕日情報】



日没後の夕景と漁火



キス熊岩と夕日



神恵内沖に沈む秋の夕日



神恵内沖に沈む夏の夕日



窓岩と夕日



珊内沖の夕景

【神秘！神恵内の自然情報】



夏の海岸



当丸峠からの雲海



シシャモナイの滝



窓岩と西の河原



冬の袋間



キス熊岩と春の荒波

【自慢！神恵内の観光施設情報】



温泉 998 冬の露天風呂



オスコイ！道の駅



青少年旅行村の桜のじゅうたん



青少年旅行村のニューケビン



パークゴルフ場



神恵内村日本郷土玩具館の展示品

【豪快！神恵内のイベント情報】



沖揚げまつり（沖揚げ音頭）



神恵内厳島神社祭（海中みそぎ）



沖揚げまつり（餅まき）



神恵内厳島神社祭（火渡り）



神恵内魅力まつり（神恵内音頭）



前略道の駅から（売店風景）

【新鮮！神恵内の漁業情報】



うに剥きの風景



ホタテ漁の作業風景



水揚げ直後のさくらます



神恵内漁港でホッケの水揚げ



水揚げ直後のあわび

【美味！神恵内の味自慢情報】



新鮮な活ホタテ



菅原商店の珍味（波ほっけ）



勝栄鮨の握り寿司



民宿きのえ荘の刺身盛り



まるまん食堂の中華丼



稲葉屋のみそまんじゅう

## 6 今後に向けて、最後に・・・

平成24年12月、神恵内村の人口は千人を下回りました。

ただ人口が減っても、海や山の雄大な自然は昔とかわらず絶景であり、新鮮な食も豊富にあります。また、漁村ならではの人情も昔のまま残っております。

我々は、そんな神恵内村を少しでも元気にしたい、この神恵内村の歴史や文化を後世にも残したい、と考えておりました。1人ひとりではできないことも、同じ想いを持った仲間が集まり活動をしたら、きっと道が開けると信じて活動してきました。

設立してからまだ日は浅いかもかもしれませんが、これまでの活動は、メンバー全員の尽力、行政機関からの多大なるご支援、地元住民の皆さんのご協力、そして村外の方々からのたくさんの応援があり、活動を続けてこられたと思います。

平成26年度の「神恵内魅力まつり」は、公益財団法人太陽財団の地域づくり助成対象事業に選ばれました。「創ろう！これからの北海道」のスローガンをもとに、平成26年度の助成申請は北海道各地から過去最大の132件、うち厳しい選考基準をクリアしたのは31事業。

我々はこの助成金で、神恵内魅力まつりを後世に残すために使わせていただくとともに、今回の受賞を今後の活動へと繋げてまいります。

小さな村の若者有志の挑戦はまだまだ続きます。



---

## 神恵内村という小さな村の若手有志による大きな挑戦

2014年3月1日 初版発行

発行：神恵内村魅力創造研究会

<https://www.facebook.com/kamoenaimiryokusouken>

出版：らんこし作家デビュー・プロジェクト